週刊 新社会

発行所：新社会党　発行者：栗原 君子
〒104-0032 東京都中央区八丁堀4-3 7三建ビル八丁堀6F
TEL 03（3551）3980　FAX 03(3551)6406
振り替00140-0-149727　1カ月600円　郵送料1カ月150円

新社会ちば

2005年 9月　55号

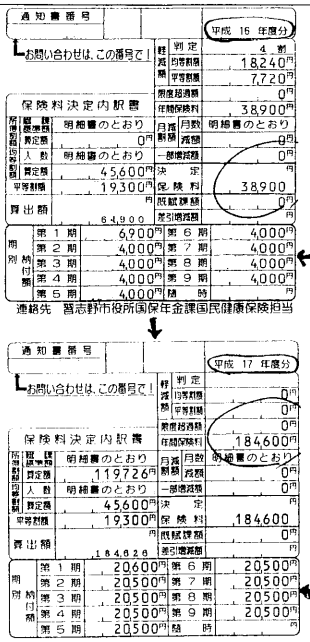
発行：新社会党千葉県本部
千葉市中央区新千葉2-1-1新千葉ビル401
TEL 043-244-6865　FAX 043-244-6864
メール　sinsya@lily.ocn.ne.jp
ホームページ　http://www1.ocn.ne.jp/~nsp/

習志野市

市が保険料の算定方式を変更
国民健康保険料が一挙に5倍に

習志野市では新年度の国民健康保険料が市民に通知された直後の7月下旬、「国民健康保険の保険料が昨年の3万8900円が18万4600円へと5倍もアップした」「間違いじゃないのか」「どこから出せというのか」等々の抗議・問い合わせが高齢者の方々から市役所へ殺到しました。

7月19日には、担当課の国保年金課に電話での抗議・問い合わせが40件、窓口に押しかけた方々が200人にものぼる状態でした。1件につ



いて20～30分もの説明を要していることから、電話の抗議・問い合わせは担当課以外でも受付、台帳に基づいて折返し電話をして対処しましたが、受け付けた次の日に返答する状況でした。

抗議や問い合わせは、やや下火なっているもののいまだに続いています。

保守・公明が多数決で決める

なぜこんなにも高齢者の保険料がアップしたのでしょうか。市長が国民健康保険の保険料の算定方式の変更を今年3月市議会で提案をし、保守や公明などの賛成多数で認めてしまったためです。

昨年度までは、保険料は「収入から基礎控除をはじめ、配偶者控除、老齢者控除、公的年金控除など地方税の控除をすべての差し引いてから料率を掛ける」となっていました。

しかし、今年から算定方式を変え、「収入から基礎控除のみを差し引いて料率を掛ける」としたため保険料が軒並みアップしてしまったのです。

支払い困難な市民が増える

新社会党議員団は、保険料算定方式の変更に反対し、「保険料が大幅増になると、納入通知書を見て腰をぬかすほどビックリしてしまう」「06年度になると老齢年金控除が廃止されたり、公的年金等の控除が縮小されたりするので、その実施を待てば保険料が段階的にアップすることになるのではないか」と主張しました。

同時に、算定方式変更が可決される見込みだったことから、「市民の皆さんにていねいに説明をしないと混乱する」と指摘し、やさしい対応をするように求めましたが、その心配が現実になってしまったのです。

「痛み」を強いる政治を変えよう

それでなくても年金からの所得税の増税が直撃している中での負担増です。たび重なる負担増の中で保険料の支払いが困難な市民が増えています。

小泉政権のもと国民に痛みを強いる政治がまかり通っています。今こそこの流れを変えましょう。

今回の総選挙で驚きは「増税で、小さな政府をつくろう」という言い分だ。二大政党とも違いはない。バカにするなと言いたくなる▼行政の仕事を次々に民間に肩代わりさせ、お荷物を軽くしようというのが「小さな政府」だ。これまでに、公共交通や電信電話、福祉や介護が民間に移され、いま郵政、そして医療、教育も民営化だ▼いままでの従業者は不要になり、失業者が溢れている。企業だけがビジネスチャンス到来とばかりに大喜びだ▼不思議なのは、税金が減らないことだ。お荷物を軽くすれば財源も要らなくなるはずなのに、減税がないどころか、大幅増税というのだから驚く▼日本の医療は、ベッド一床あたり1・3坪しかない。中国よりも低く、欧米の半分だ。医療の民営化はこれからゴージャス化の競争に入るだろう。しかし、これを利用できるのは高所得者だけだ▼「小さな政府」は低所得者を切り捨てる。すさんだ社会が見えてくる。

総選挙での党の方針
護憲の候補・政党を支持します

新社会党は、いまこそ護憲政党が共同して闘うことが必要と、本部段階で社民党、共産党に話し合いの場を求めてきました。共産党からは返事がなく、社民党と協議している最中に解散・総選挙という事態を迎えました。

このことから総選挙の課題として社民党と各ブロック・県レベルで協議が整い次第、選挙共闘を行うことを協定しました。それによって兵庫一区で原和美候補が新社会党と社民党の推薦候補として闘っています。

千葉県においては、2区の社民党候補について社民党県連合から支援依頼の打診がありましたが政策協定などは出来ないと言うことなのでこの選挙での共同は不可能となりました。

新社会党は、国会で憲法を守り生かす国会議員数が1割以下という現状を変えるため、護憲の候補者、政党を支持しています。

そして07年の参議院選挙では、護憲の共闘・共同候補ができるようにさらに努力してまいります。

憲法を活かす会・県協が総会
広がっている運動の輪

憲法を活かす会・千葉県協議会は8月8日、千葉市内で第3回総会を行いました。

松戸・生かす会の篠原さんを座長に議事をおこないました。この1年は①2地区で新しい活かす会が結成された。②5月3日の憲法集会が成功した。③機関紙「平和のうねり」が定期発行できた。④関東生かす会連絡会が結成され運動の輪が広がった。などの前進があったことを確認しました。

これからの方針としては①地域から草の根の運動を作る。②11月3日に護憲の集会を行う。③憲法を暮らしに生かす連続講座を開催する。などの方針を決定しました。

また、世話人に廣瀬理夫さん（弁護士）・堀廣士さん（弁護士）・村松七郎さん（児童画家）を再選しました

総会には40名の代表が参加した

囲碁・将棋交流会にご参加を

日時　11月12日（土）AM 9時～PM 4時
場所　京成労働会館（京成津田沼駅から徒歩5分）
参加費　1000円
※愛好・初級・段位の3クラスで行います

今月は24日です

お気軽に「労働相談室」へ

毎月第4土曜日　午後2時～5時
電話　043（225）8844
●左記の労組でも相談を受けています●
東葛ふれあいユニオン　047(370)9393　常時
市原ユニオン　0436（21）5473　第3の土・日

JR千葉の安全は大丈夫か

福知山線事故で権利問題研究会が学習会

権利問題研究会は8月23日、「福知山線事故でJR千葉の安全を考える」学習会を行いました。

国労の組合員から千葉県での合理化の概況が報告されました。

JRに移行したとき千葉支社には約6500名の社員がいましたが現在は4000名です。仕事量が減ったのではなく、その分の職員と仕事が外注化されたのです。

利用者の誰もが気がつくのはホームの駅員が減っていることです。あまりにもホームでの人身事故が多発し電車の運休等が増えたため、今は警備会社に委託しホームにガードマンがいますがサービス、安全の低下はあきらかです。

外房線や内房線では駅自体が無人化され、防犯上の問題が出ている駅も多くあります。

無理な作業で事故が多発

保線（線路の保守）職場の作業はすべて下請けにだされ、JR社員の仕事は検査のみとなりました。保守などを受注した会社は当然、利益が大事ですから無理な作業を行うため、作業員の人身事故が多発し、ボルトが抜けた、レールが割れていた等の小さいトラブルが多発しています。

しかも、以前は1週間に一度、歩いて線路を目視で点検していたのに現在では3ヶ月に1回となったところもあり発見が遅れてしまいます。

運転手も即席で養成

運転手は、以前は駅や車掌を経験したり整備士場で車両構造を学び、一人前の運転手になるまで10年くらいの鉄道経験が必要でした。

今は5年位で各駅停車から特急まで運転させられるので、いろんな経験を積み重ね安全を確保するという点で無理が出ています。

車掌の職場でも同じです。現在は快速には2人の車掌がいますが、一人を「アテンダント」という派遣の女性に置き換えられています。アテンダントは社員ではないので事故の対応などの訓練はしていません。

15両の電車には2500人位の乗客がいます。事故があった時、車掌一人で乗客の誘導や列車の運行の連絡が出来るのでしょうか。なお、車掌が減った分の待機スペースはアテンダントが車内で販売する飲物を入れる冷蔵庫にされています。

「安全総点検」を国労が取り組む

国労組合員への差別が長年、行われてきたため50代の熟練労働者から若手への技術の継承が行われていません。団塊の世代が大量に退職した後にいろいろと問題が予想されます。

また、日勤教育に現れた人権無視、命令と服従の体制は改善されておらず、かえって陰湿化しています。

職場の人間関係に余裕がなく、上司の顔色をうかがっている職場では安全は守れません。

「大事故の裏には30の中事故があり、中事故の裏には30の小事故がある」という言葉がありますが、小事故が多発しているのが実情です。

国労は「安全総点検」などをおこない安全が守れる労働環境と安全輸送をめざし活動しています。

憲法を生かす会・関東連絡会
横須賀で海から軍港めぐり

「憲法を生かす会・関東連絡会」は8月20日、横須賀の米軍と海上自衛隊を海から見る軍港めぐりを行い、千葉からも20名が参加しました。

午前中は神奈川の基地撤去の闘いの歴史をビデオと講演で学習し、午後は船から米軍や自衛隊の基地と艦艇を見学しました。

米軍艦艇と隣り合わせに停泊する海上自衛隊の艦船は一段と大型化しており岩々と強化されていることが感じられました。

米空母キティホークは出港しており間近から見ることはできませんでしたが、おりよく帰港してきたので、その大きな姿を見ることが出来ました。

事故があったら千葉にも被害が

横須賀からは君津の工場地帯が手に取るように見えました。米軍は原子力空母の母港にしようとしていますが、原子力潜水艦や空母が事故を起こしたら「対岸の火事」どころか「隣家の火事」です。横須賀の原子力空母の母港化は千葉県民の問題です。

君津の沖を行くキティーホーク（横須賀港から）

順張ってます 議員団活動 No.15

本池柏市議

ゴミの収集で大混乱
ビニール・プラスチックまで指定袋で問題に
柏市

柏市では可燃ゴミの紙袋を半透明の袋にすると同時に、今まではスーパのレジ袋でよかったビニールやプラスチックのゴミ袋まで指定袋にしました。

移行した4月当初、ビニールやプラスチックゴミが指定袋に入ってないと、すべて取り残したため3000件にものぼる抗議が市に殺到しました。

6月議会では30人の議員が質問にたち、与野党を問わず「市民の怒りの声」を取り上げ市長へ見直しを迫りました。市民からも再検討をして欲しいとの声が多く出され3本の請願が出されましたが、市は市民への説明不足は認めたものの見直しは拒否しました。

私は、市民への説明不足はもとより、ビニールやプラスチックゴミの指定袋は廃止し、今までのようにスーパーのレジ袋（半透明であれば）でよいと考えています。

また、今回は市民への強制のみで事業所は従来どおりの扱いとなっていることも不公平です。

市長に対し市民の声を真摯に受け止め再考するよう活動しています。

コーヒータイム
開墾予定順につけた順番に並んだ地名

初富（鎌ヶ谷市）
二和（船橋市）
三咲（船橋市）
豊四季（柏市）
五香（松戸市）
六実（松戸市）
七栄（富里市）
八街（八街市）
九美上（佐原市）
十倉（富里市）
十余一（白井市）
十余二（柏市）
十余三（成田市など）

ご存知ですか。千葉にある順番に並んだ行儀のいい地名を。めでたい漢字に、数字が順番に並んだ地名。なんだか訳がありそうだ。

古代から牛馬の育成のために「牧（まき）」が全国各地につくられた。一時すたれるものの、武士の時代になると戦に必需とあって再び勢いを戻し、江戸時代には全国の諸藩は公の牧を設けるようになった。

徳川幕府は下総の国に小金5牧、佐倉7牧の計12の牧を設け、牛馬の育成に努めた。後には房州峰岡牧も整備され、野馬奉行などの職もできた。

さて、武士の世から時代は明治へと変わり、必要なくなった牧は民間の手によって開墾が始まった。

千葉では明治2年に開墾会社ができ、大蔵省の許可を得て開墾がはじまり、明治5年に12の新村ができた。（九美上村は当時新治県＝今の茨城県の一部に属していた）

新しくできた村に名前をつけなければならない。当時の役人が知恵をしぼり、開墾予定順位と、めでたい漢字を合わせて出来上がったのがこれらの地名。

さすがの役人も11以上は知恵が出なかったか。